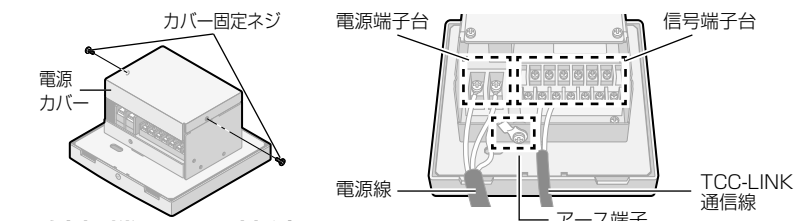


1 配線のしかた(つづき)

■ 配線の手順

- ① カバー固定ネジ2本をはずし、電源カバーを取りはずす。
- ② 電源線を電源端子台に接続し、アース線は、必ずアース端子に接続する。
- ③ TCC-LINK通信線をU1/U3、U2/U4端子に接続する。
- ④ 外部機器と接続する。
 - 外部機器を接続するときは「外部機器との接続」を参照してください。
- ⑤ 別売のスケジュールタイマーを接続する。
 - スケジュールタイマーを接続するときは、スケジュールタイマーに付属の「据付(電気)工事担当およびサービス担当のかたへ」を参照してください。
- ⑥ 電源カバーを取り付け、カバー固定ネジ2本を取り付ける。



■ 外部機器との接続

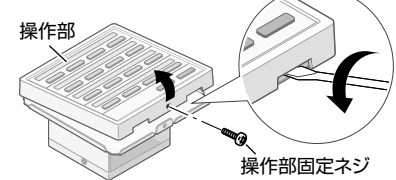
入出力項目	ON-OFFコントローラー側		設備側			入出力項目	ON-OFFコントローラー側		設備側		
	条件	端子名	切分端子	回路例	条件		条件	端子名	切分端子	回路例	条件
状態出力	無電圧a接点 スタティック(リレー出力)	出力 運転	⊗	デジタル入力	配線長 100 m 以内	制御入力	一括運転: 有電圧DC24 V 入力パルス	入力 一括運転	⊗	DC24 V	パルス幅 300 msec 以上
		警告	⊗				一括停止: 有電圧DC24 V 入力 (一括停止入力がONの間は、定期的に停止信号を送信します)	一括停止	⊗		配線長 100 m 以内
	接点許容電圧: 最大DC30 V 接点許容電流: 最大0.5 A 最小適用負荷: DC5 V 1 mA	コモン	⊗		ケーブル太さ 0.5 mm ² ~ 2mm ²		入力許容電圧: DC24 V±10 % 入力許容電流: 最大10 mA	コモン1	⊗		ケーブル太さ 0.5 mm ² ~ 2mm ²

2 据え付ける

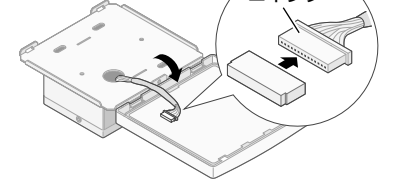
- 下ケースを取り付けるとき(手順2)ネジは、下ケースにあたるまでしっかり締めてください。(操作部の取り付け時に、ネジ頭が基板にあたり、故障の原因)
- ネジは、締めすぎないでください。(下ケースの変形による、落下の原因)

① 準備する

- ① 操作部固定ネジをはずし、操作部を取りはずす

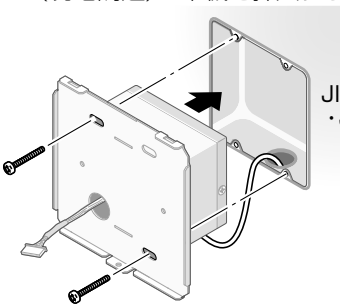


② コネクタを抜く



② JISボックスに据え付ける

- ① あらかじめ壁内に埋め込まれたJISボックス(現地調達)に本機を挿入する



- ② 下ケース(電源部付)をJISボックスに据え付ける(ネジ(付属))

(お願い)

- 先に本機に接続した配線をJISボックス下の丸穴に通して、本機電源部に衝撃を与えないようにゆっくりと挿入してください。

③ コネクタを接続し、操作部を取り付ける

- 「3 設定スイッチについて」を参照し、ディップスイッチ(DIPSW1)を設定してから、下記の手順に従って取り付けてください。

- ① コネクタを接続する
- ② 上側から操作部を取り付ける
・基板上の部品に配線が触れないようにしてください。
(配線はさみ込みによる基板破壊の原因)
- ③ 操作部固定ネジを取り付ける

3 設定スイッチについて

- DIPSW1
- | | | | | | | | |
|----|-----|-----|----|-----|----|-----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| ON | OFF | OFF | ON | OFF | ON | OFF | ON |
- ※出荷時設定は以下のとおりになっております。
OFF: SW1・2・3・4・8
ON : SW5・6・7

[SW1・2] ゾーンアドレス設定

- 操作するグループ(集中制御アドレス)に合わせてゾーン1から4を選択してください。
- 1ゾーンだけで使用の場合は、ゾーン1に設定します。
 - 複数のゾーンで使用する場合、1台のON-OFFコントローラーは、必ずゾーン1に設定してください。

[SW3] ON-OFFコントローラー親子設定

- ① 1つのゾーンにON-OFFコントローラーを1台設置する場合は親(OFF)で使用してください。
 - ② 1つのゾーンにON-OFFコントローラーを2台設置する場合は1台を親(OFF)、もう1台を子(ON)にしてください。
- 本機は各ゾーン毎に親子合わせて2台まで接続できます。

(お知らせ)

- TCC-LINK通信線に、極性はありません。
- 本空調管理システムを一台で使用する場合、TCC-LINK 通信線のシールドは開放し、絶縁処理を行ってください。本空調管理システムを複数台で使用する場合、TCC-LINK 通信線のシールドは閉端接続し、本空調管理システムの最終端ではシールドは開放し絶縁処理を行ってください。TCC-LINK 通信線のシールドの接地処理は空調機側で行います。

(お願い)

- 電源線を、信号端子台の端子に接続しないでください。(故障の原因)
- TCC-LINK通信線を電源線などといったしよに合わせたり、同一金属管内に収納したりしないでください。(誤動作の原因)
- 配線を接続する際には、本機に傷が付かないようにご注意ください。



3 設定スイッチについて(つづき)

[SW4] 集中制御親子設定

- ① ON-OFFコントローラー1台のみで使用する場合は親(OFF)で使用してください。
- ② 64系統集中コントローラー、128系統集中コントローラー、省エネシマスと併用する場合は本機を子(ON)にしてください。ただし「[SW5・6・7] 手元禁止設定」を使用する場合は親(OFF)にしてください。
- ③ ②以外で1つのゾーンにON-OFFコントローラーを2台設置する場合は1台を親(OFF)、もう1台を子(ON)にしてください。

[SW5・6・7] 手元禁止設定

- 手元禁止に設定されたグループは、リモコンからの手元操作(運転/停止)が禁止されます。
- 「[SW4] 集中制御親子設定」が親(OFF)のときに使用できます。
- ※手元操作を許可したい場合は、SW5・6・7をOFFにしてください。
- [SW8] 一斉運転/一斉停止対象設定**
- 「一斉運転」「一斉停止」ボタンを押したときに運転/停止する対象を設定します。
- ① 「[SW1・2] ゾーンアドレス設定」で選択したゾーン全てのグループを対象にする場合はOFFで使用してください。
 - ② 手元禁止されているグループのみ対象とする場合はONで使用してください。

設定スイッチについて(SW5・6・7)	
グループ 1~16: 手元許可	OFF OFF OFF
グループ 1~16: 手元禁止	ON OFF OFF
グループ 1~4: 手元許可 グループ 5~16: 手元禁止	OFF ON OFF
グループ 1~8: 手元許可 グループ 9~16: 手元禁止	ON ON OFF
グループ 1~12: 手元許可 グループ 13~16: 手元禁止	OFF OFF ON
手元禁止設定無効	ON ON ON

4 試運転する

(準備) 室内ユニットおよび室外ユニットの「据付説明書」を参照し、事前に室内ユニットおよび室外ユニットの試運転をしてください。

- ① 本機の電源を入れてください。
(本機の16番ボタンが点滅し、室内ユニットの接続グループを自動的に確認します。)
 - ② 本機の「一斉運転」ボタンを押し、ボタンの点灯を確認してください。
(1秒間隔で本機のボタン番号の順に運転します。)
接続されているグループと本機のボタンの点灯数が一致していることを確認してください。
※一致していない場合は、「[SW1・2] ゾーンアドレス設定」および「5 集中制御アドレス設定」をご覧ください。
※TCC-LINKアダプターなどを接続する場合は、集中制御アドレスを設定してください。
- 本機のボタンが点滅している場合は以下についてご確認ください。
 - (1) 1番から16番のボタンが全て高速点滅(0.2秒間隔)しているとき本機が室内ユニットを認識していない状態です。
 - ・室内ユニットの電源が入っているか確認してください。
 - ・集中制御アドレスが正しく設定されているか確認してください。
 - ・TCC-LINK通信線がどこかで短絡または断線していないか確認してください。
 - (2) 本機を操作後に15秒間高速点滅(0.2秒間隔)したとき点滅しているグループ番号の室内ユニットが操作を受けつけていない状態です。
 - ・室内ユニットの電源が入っているか確認してください。
 - ・集中制御アドレスが正しく設定されているか確認してください。
 - ・TCC-LINK通信線がどこかで短絡または断線していないか確認してください。
 - (3) ボタンが個別に低速点滅(1秒間隔)しているとき点滅しているグループ番号の室内ユニットが警報状態です。
 - ・室内ユニットの動作を確認してください。
 - ・室内ユニットおよび室外ユニットの「据付説明書」を参照し、試運転をしてください。

5 集中制御アドレス設定

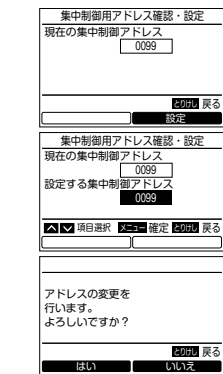
※室内ユニットおよび室外ユニットの試運転を終了してから集中制御アドレスを設定してください。

- 本機に集中制御アドレス設定機能はありません。
- 集中制御アドレス設定が可能な空調管理システムと併用する場合は、空調管理システムから集中制御アドレス設定をしてください。(空調管理システムに付属の「据付説明書」をご覧ください。)
- 上記以外の場合はワイヤードリモコンを用いてグループ毎に設定します。
下記の手順に従って集中制御アドレスを設定してください。
設定終了後、本機の電源を入れなおしてください。

ワイヤードリモコン(RBC-AMT32SD、NRC-01Hなど)から設定する

- ① 「セット」+「取消」+「点検」ボタンを同時に4秒以上押します。液晶が点滅に変わります。
- ② 温度設定▲/▼ボタンで項目コードを03にします。
- ③ タイマー時間▲/▼ボタンで集中制御アドレスを設定します。
- ④ 「セット」ボタンを押します。(表示点灯でOK)
- ⑤ 「点検」ボタンを押して終了です。('設定中'が点滅します。 '設定中'が消えると操作可能となります。)

省エネneoリモコン(RBC-AMS53など)から設定する



- 1 現地設定メニューの 4.アドレス設定 から 2集中制御用アドレス確認・設定 を選んで 設定 『F2』を押す
- 2 室内ユニットの現在アドレスが表示されます。工場出荷時は「0099」です。
- 3 設定 『F2』を押し、『▲』『▼』を押して設定します。
- 4 「メニュー」で確定し、確認画面で はい 『F1』を押すと変更を実施します。
データ変更中は“設定中”を表示します。